



水戸の野菜 第8回

まちなかの近くに豊かな農地がある水戸市では、さまざま な農産物が生産されています。市では、地産地消に積極的に 取組む飲食店などを「みとうま」として認定。この連載では、 農産品生産者と、みとうま登録店の方の想いなどを紹介します。

みとうま登録店など、詳細は、市ホームページを ご覧になるか、お問合せください。

問合せ/農産振興課(☎259-2212)





(左から)山田康子さん、大畠恵美子さん、

地元の農産物を届けます

農産加工センター かたくり市 大畠恵美子さん

平成3年、内原地区に農産加工センターが整備され たことをきっかけに、野菜の生産から加工、販売ま でのすべてを自分たちで運営する、『農産加工セン ター「かたくり市」利用組合』を設立しました。現在は、 組合員が作った野菜や加工品を販売しています。

農家の組合員が直接納入している、内原地区で採 れた旬の野菜は、とても人気があり、開店直後に売 り切れてしまうこともしばしば。スーパーマーケッ トでは、なかなか見かけない珍しい野菜も並んでい

また、味噌、カリカリ梅、福神漬け、らっきょう

などの加工品は、全て内原地区 の農産物から、組合員が手作り し、販売しています。ぜひ立ち 寄ってみてください。





ずっと愛されるパン屋さんに

ベジジ vezizi 羽石優美さん

東京のパン屋で勤務した後、12年前にこのお店を オープンしました。身体に良いものを食べていただ きたいとの想いから、材料には特にこだわっていま す。保存料・添加物を使用せず、季節の野菜を使っ たパンなどを一つ一つ丁寧に手作りしています。

季節の野菜は、主に「かたくり市」で仕入れていま す。生産者から近いため、新鮮な野菜が販売されて おり、安心して材料に使うことができます。今の季 節は、かぼちゃを使ったパンを販売しています。

小さい子からシニアの方まで、気軽にお店に寄っ ていただけるよう、商品だけでなく、雰囲気づくり にもこだわっています。

敷地内には、飲食スペースも ありますので、ぜひお越しくだ さい。



かぼちゃを使ったパン

▼農産加工センター かたくり市

場所/鯉淵町3340-1

営業日/水・土曜日

営業時間/8:30~12:00

電話番号/259-5877

※12月28日(水)に、「暮市」が開催されます。詳細は、「広 報みと」や市ホームページなどでお知らせします。

▼vezizi

場所/鯉淵町4586-3 営業日/水~土曜日

営業時間/11:00~17:00

電話番号/259-7989

※詳細は、同店ブログ(https://ameblo.jp/vezi zi/)をご覧ください。





掲載している店舗情報などは通常営業時のものです。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、変更となる場合があります。